

第四紀火山岩の年代測定を希望し マレーシア タイからは 錫花崗岩の年代結果はすでに多数あるが 錫の鉱化時期そのものを直接的に測定できないだろうか という希望が出された。 フィリピンではポーフィリー・カップル鉱床とオフィオライトの年代測定が必要であり シンガポールでは花崗岩の年代測定が必要であるなど 色々な要請が出された。

最後に総合討論の内容と CCOP に対する勧告を盛り込んだ47ページに及ぶ報告書原案の内容検討がなされた。 CCOPに対する勧告は

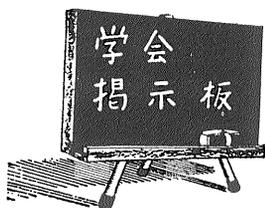
1. セミナーの Proceedings を作ること。
2. 2 3年のうちにタイ以外の国で再び年代測定に関する会議を開催し さらに具体的な問題を取りあげて討論する。
3. 専門家を CCOP 加盟国に派遣して 各国の地質年代測定利用についての問題や 協力体勢について調査する。

4. 年代測定研究機関のリストを作り 関係者に配布する。

が提案された。

ふりかえてみると 今回の同位体年代測定セミナーは 東南アジア地域の年代測定研究の現状総括という点できわめて有意義であったし また時期を得ていた。 CCOPがそのプロジェクトと一見直接関係の少ないと思われるがちな年代測定についてセミナーを主催し成功させたことに対して敬意と感謝の意を表したい。 このセミナーを通じて やがては CCOP の目的とする Offshore 関係の地質問題に対しても 年代測定の利用が積極的にとりあげられるものと確信する。 筆者個人にとっても このセミナーはアジア地域の地質年代に関する問題点ある程度知ることができ またヨーロッパの地質年代学者との久しぶりの再会と意見交換ができて有益であった。 そして 日本の地質年代学の現状と将来 地質調査所における地質年代研究のあり方 などについてもいろいろ考えさせられた会議であった。

(筆者は 地球化学課)



・日本火山学会 1975  
年秋季大会

1. 昭和50年10月8日  
(木)~11日(木)
2. 1975年秋季大会
3. 「東北大学川渡共同  
セミナーセンター」  
国鉄陸羽東線川渡駅  
下車 2.5km
4. 日本火山学会

5. 東京都文京区弥生1-1-1  
東京大学地震研究所内 日本火山学会  
☎ (03) 813-7421

・日本分析化学会

1. 昭和50年10月14日(火)~16日(木)
2. 第11回応用スペクトロメトリー東京討論会
3. 東京都千代田区大手町1-1-3 東京都立産業会館
4. 日本分析化学会ほ4か団体
5. 東京都渋谷区本町1-1-5 東京工業試験所内  
社団法人 日本分析化学会気付  
東京討論会実行委員会 ☎ (03) 378-1991

・日本地球化学会

1. 昭和50年10月23日(木) P.M. 2.00  
25日(土) A.M. 12.00
2. 1975年地球化学討論会 課題討論「宇宙物質の化学」
3. 東京都八王子市柚木1987-1  
大学セミナー・ハウス ☎ (0426) 76-8511 (代)

交通 中央線 八王寺駅下車  
京王線 京王八王寺駅下車

4. 日本地球化学会 共催 日本化学会
5. 東京都世田谷区深沢2-1-1 東京都立大学理学部  
半谷 高久 ☎ (03) 717-0111 (内線312)

・日本海洋学会

1. 昭和50年10月13日(月)~10月16日(木)
2. 昭和50年度 日本海洋学会秋季大会
3. 長崎大学教養部 長崎市文教町1-14
4. 日本海洋学会
5. 長崎市文教町1-14  
長崎大学教養部104教室 ☎ (0958) 47-4212  
大会委員長 入江春彦

・鉱物資源に関する国際シンポジウム

1. 昭和50年12月1日~5日
2. International Symposium on Mineral Resources:  
Nuolar Techniques in Exploration, Extraction and  
Processing
3. リオデジャネイロ ブラジル
4. 国際原子力機関  
International Atomic Energy Agency
5. Mr. Robert Majar, Conference Service Section,  
Division of External Relations, International  
Atomic Energy Agency, P. O. Box 590  
A-1011 Vienna, Austria

[注] 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者  
5. 連絡先(掲載順位は原稿到着順)